

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-3

<9週> インフルエンザ - 全国平均の定点当たり報告数が6.9と先週より増加している / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.4

<インフルエンザ> 第9週のインフルエンザ患者報告総数は31,796



病原体情報  
P.5

インフルエンザウイルス分離・検出報告 / 感染性胃腸炎 - ロタウイルスおよびSRSV検出報告



速報  
P.6

アデノウイルス4型の流行 - 兵庫県



海外感染症情報  
P.7

ブラジルでの黄熱流行 - 更新 / アフリカの髄膜炎ベルトでの髄膜炎菌感染症流行 - 更新 / 他



感染症の話  
P.8-10

ビブリオ・フルビアリス/ファーニシ感染症  
我が国では海外旅行者による輸入散発下痢症例が主で、そのほとんどが腸炎ビブリオとの混合感染である



読者のコーナー  
P.11

クラミジア・トラコマチス抗体について



グラフ総覧(9週)  
P.12-18



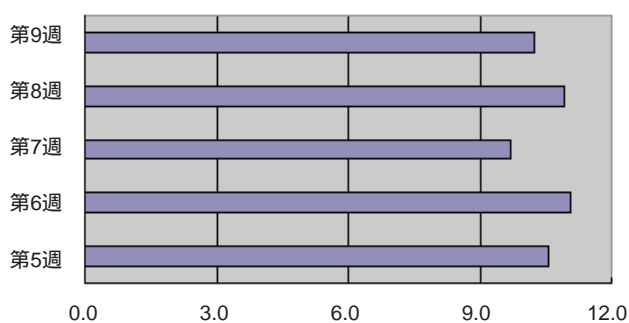
9週のデータ  
P.19-26



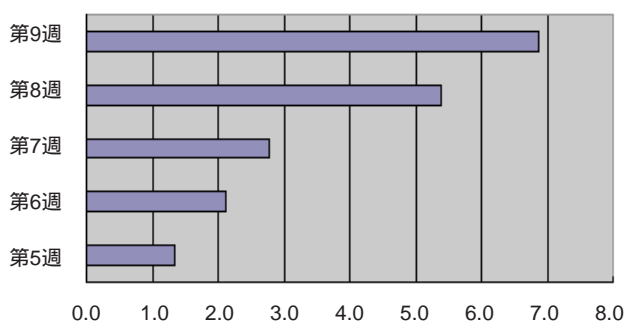
## 最近の注目疾患-5週間の動き

インフルエンザ患者は増加傾向にある。感染性胃腸炎とA群溶血性レンサ球菌咽頭炎は前週よりわずかに定点当たり報告数が減少したが、ここ5週間は大きな増減はなく、ほぼ横ばいとなっている。流行性耳下腺炎と水痘はこの数週間わずかな増減はあるものの、例年より定点当たり報告数がかかり多い状態が継続している。

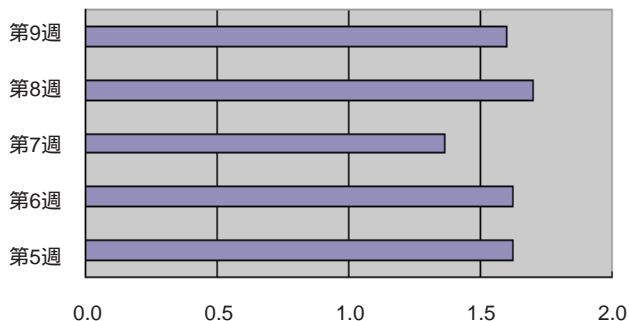
感染性胃腸炎



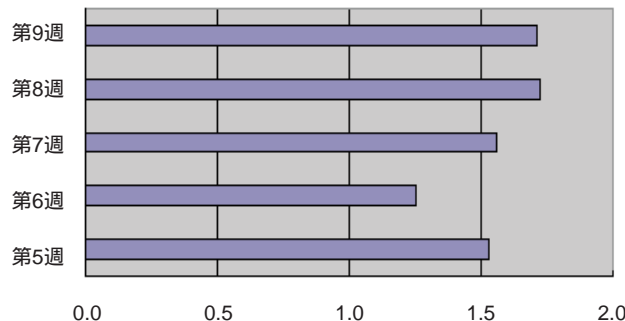
インフルエンザ



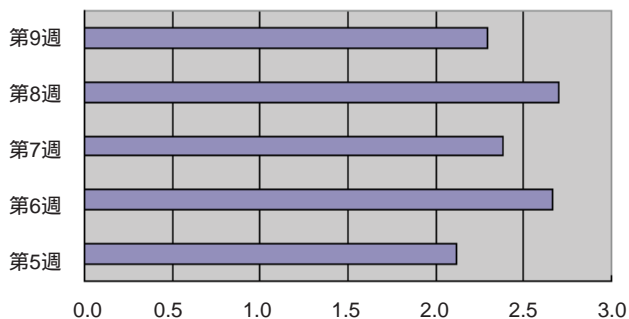
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



流行性耳下腺炎



水痘



(注) グラフの横軸は各疾患の定点当たり報告数(報告総数/定点総数)を表す。疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意。



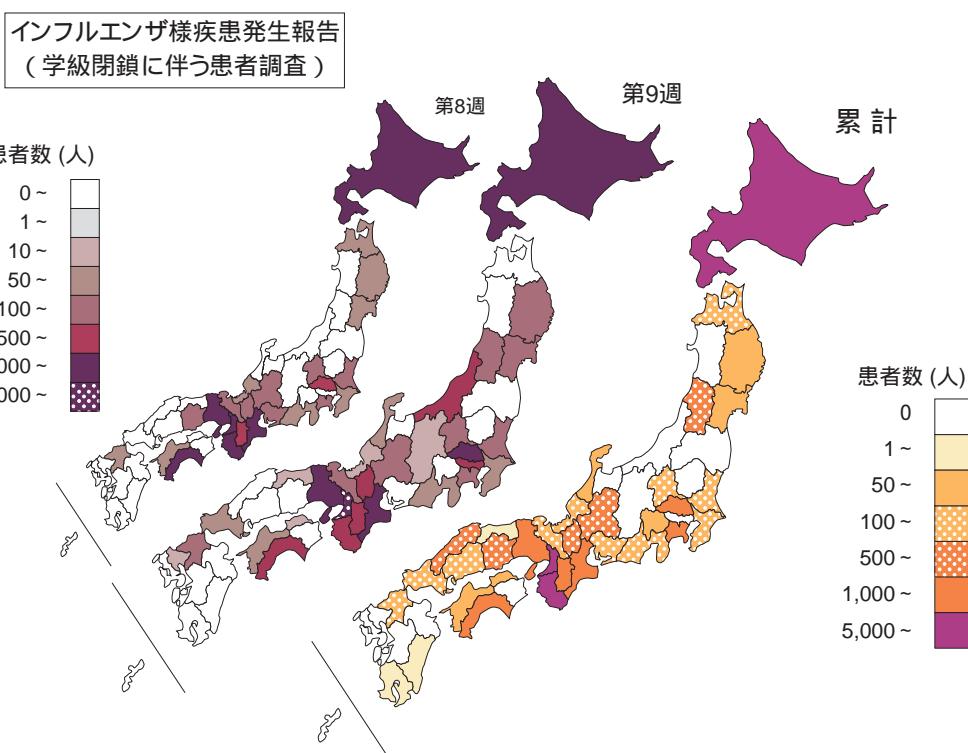
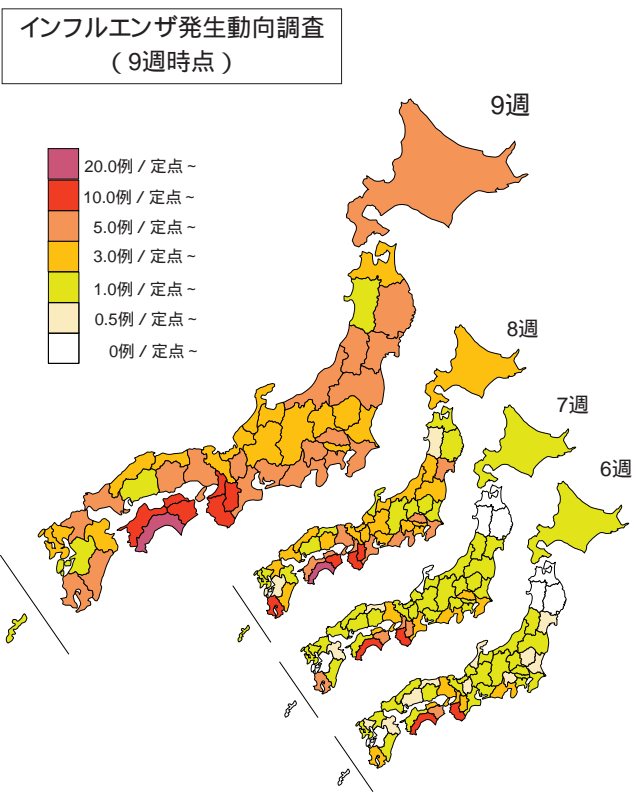
# 注目すべき感染症

## インフルエンザ流行状況

2000/2001シーズンのインフルエンザ患者発生は、過去5シーズンに比べ立ち上がりが遅く、2001年第5週になって初めて流行開始の指標と考えられる定点当たり報告数1を超え流行期に入った。その後第7～8週に報告数が倍増し、2001年第9週のインフルエンザ患者報告総数は31,796で、この1週間の1医療機関当たりの平均インフルエンザ患者受診数(定点当たり報告数)は6.87であった。定点当たり報告数が多くなっているのは、高知県(24.1)、徳島県(17.8)、奈良県(17.2)、和歌山県(12.0)、大阪府(11.7)、愛媛県(11.6)、香川県(10.3)など近畿・四国地方の府県が多い(都道府県別患者発生状況については右図参照。インフルエンザ患者から分離・検出されたウイルスについては5ページ病原体情報参照)。

厚生労働省健康局結核感染症課のまとめによると、インフルエンザ様疾患発生報告数における学校欠席者数は、平成12年10月29日から平成13年3月3日までの累計で36,241人であり、昨年同期の257,038人に比べ7分の1程度となっている。

感染症発生動向調査警報・注意報発生システムによれば、2001年第9週には、高知県の5保健所、兵庫県の3保健所ほか計11保健所にインフルエンザ流行警報が、大阪府の14保健所、兵庫県、埼玉県の8保健所、宮城県、神奈川県、鹿児島県の6保健所ほか計112保健所にインフルエンザ流行注意報が発生している。





# 病原体情報

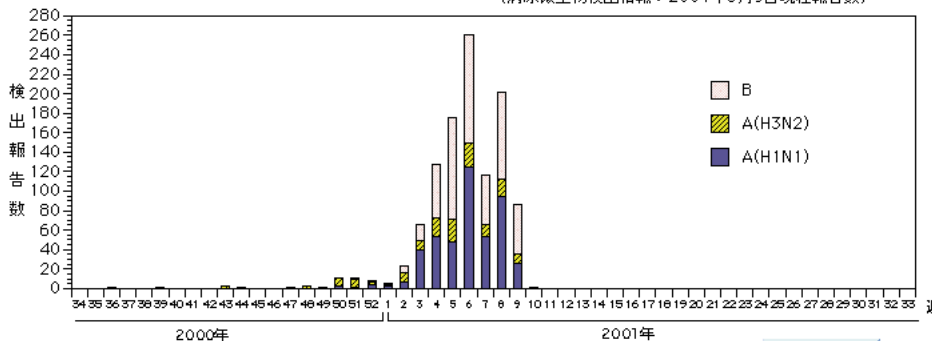
(2001年3月9日現在報告分)

\*グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.gov/jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

## インフルエンザ 2000/2001シーズン

今シーズンの分離ウイルスは、A/ソ連(H1N1)型が458件、A/香港(H3N2)型が154件、B型が490件報告されている。最近では、A/ソ連(H1N1)型が第8週に95(20都府県市)、第9週に26(青森県、岩手県、秋田県、石川県、福井県、山梨県、愛知県、奈良県、熊本県)、A/香港(H3N2)型が第8週に17(10都府県市)、第9週に10(秋田県、静岡県、大阪府、奈良県、島根県、北九州市、長崎県)、B型が第8週に90(20都府県市)、第9週に50(青森県、岩手県、秋田県、福井県、山梨県、静岡県、愛知県、奈良県、高知県、福岡市、長崎県)、第10週に1(静岡県)が報告されている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2000/2001シーズン  
(病原微生物検出情報: 2001年3月9日現在報告数)



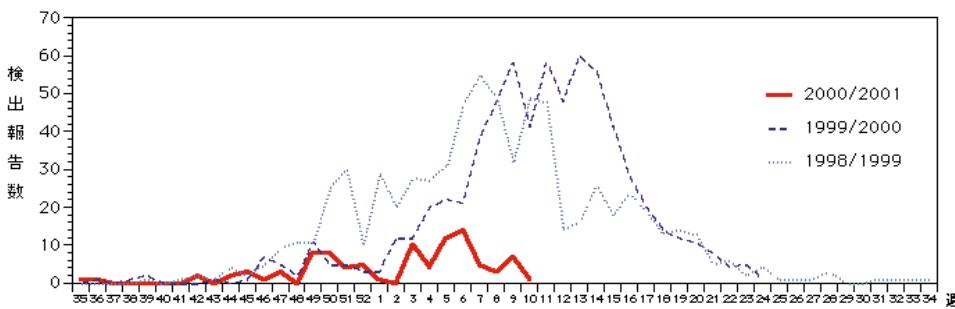
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



## 感染性胃腸炎 2000/2001シーズン ロタウイルスおよびSRSV検出報告

今シーズンのロタウイルスの検出は95件、SRSVの検出は492件報告されている。最近では、ロタウイルスは第8週に大阪市2、高知県1、第9週に新潟県4、大阪市1、奈良県2、第10週に奈良県1、SRSVは第8週に仙台市1、高知県1、北九州市3、第9週に新潟県2、北九州市1が報告されている。

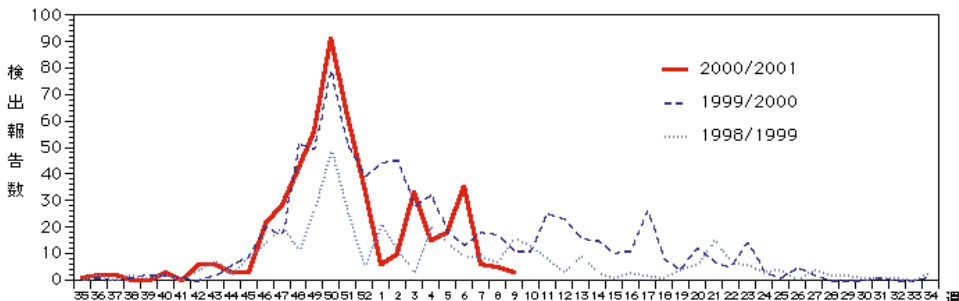
週別ロタウイルスの検出報告数、シーズン別比較(1998/1999、1999/2000、2000/2001)  
(病原微生物検出情報: 2001年3月9日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



週別SRSVの検出報告数、シーズン別比較(1998/1999、1999/2000、2000/2001)  
(病原微生物検出情報: 2001年3月9日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。





## アデノウイルス4型の流行 - 兵庫県

兵庫県の一地域において2001年1月19日以降に咽頭結膜熱患者から採取された7名中5名の検体から、アデノウイルス4型(以下Ad4)が検出された。今のところ、上気道炎患者1名を加えた6名から同ウイルスが検出され、1名の1歳児を除いて5～9歳児が感染していた。プールを介した感染の可能性があるためプール水を調査したが、Adは検出されなかった。しかし、患者6名中3名は同じプールを使用していたことから、同プールが関与した可能性は高いと推察された。

昨年の秋以降、同地域で咽頭結膜熱患者13名、および溶連菌感染症患者1名からAd3が14株分離されていたが、2001年に入って全く分離されなくなり、代わってAd4が検出され始め、3月現在も続いている。臨床症状は39以上の発熱(6/6)、結膜炎(3/3)、上気道炎(2/6)等であった。

近年、Ad4の検出が少なかったことから、同ウイルスの流行に注意が必要と思われる。

兵庫県立衛生研究所	藤本嗣人	近平雅嗣	増田邦義
岡藤小児科医院	岡藤輝夫		
国立公衆衛生院	西尾 治		

(IASR2001年4月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



## 海外感染症情報

### ブラジルでの黄熱流行 - 更新

WHO/CSR 2001年3月7日

ブラジル保健省とWHOアメリカ諸国地域事務局は3月6日までに、Minas Gerais, Rondonia, Goias, Bahiaの4州で合計35人の疑い患者( suspected、確認例を含む )を報告した。Minas Geraisでは32人の疑い患者が発生し、そのうち6人が死亡した。6人の死亡者とその他に5人の患者が検査室検査で確認され( IgM ELISA法 )、残りの患者の検査も行われている。

流行が発生している Minas Gerais州内の郡は Leandro Ferreira, Martinho Campos, Nova Serrana, Moema, Bom Despacho, Conceicao do Para および Santo Antonio do Monte であり、全て州の中西部に位置している。

主に辺地において各家庭を巡回する予防接種強化キャンペーンが実施されている。この地域への旅行者にはワクチン接種が勧告される。

### アフリカの髄膜炎ベルトでの髄膜炎菌感染症流行 - 更新

WHO/CSR 2001年3月8日

チャド: 2000年末から始まった髄膜炎菌感染症の流行で、3月4日までに267人の死者を含む2,317人の患者報告があった。保健省はサーベイランスの強化、地域住民への情報提供、感染流行地域での予防接種キャンペーンを行っている。地元の保健当局、国境なき医師団( MSFベルギー )の支援の下、Moyen ChariおよびMayo Kebbi県で予防接種と徹底した患者管理が行われている。

エチオピア: 3月2日までに髄膜炎菌感染症の流行がエチオピアの全11地方のうち8地方で起きており、そのうち40地区で死亡者108人を含む1,348人の患者が報告された。エチオピア保健省で行っている抑制対策はサーベイランス活動の強化、流行が拡大し始めた地域での予防接種の実施、および保健教育活動である。

### 南アフリカでのコレラ流行 - 更新

WHO/CSR 2001年3月5日

2000年8月中旬から始まったコレラの流行で Kwazulu-Natal保健省は3月3日までに、131人の死亡者を含む62,607人のコレラ患者を報告した。

Kwazulu-Natal保健省はコレラについての積極的な情報提供と教育キャンペーンを続けて行っている。



## 感染症の話

### ビブリオ・フルビアリス / ファーニシ感染症

*Vibrio fluvialis* はFurnissらにより1977年バーレーンではじめて発見され、ビブリオ属とエロモナス属に近いがどちらにも分類できず、当初、グループFビブリオと呼ばれた。さらに、バングラデシュで500人以上の下痢症集団発生事例から同様の菌が分離され(Huq et al., 1980) グループEF-6ビブリオと呼ばれ下痢症の原因菌として説明されたことから、以来下痢患者便からの分離報告例が見られるようになった。その後Leeらにより新しい菌種として提案され、*V. fluvialis* と命名された。

一方、*V. furnissii* はもともと*V. fluvialis* のガス産生株として考えられていたが、1983年BrennerらのDNA相同性試験の結果により、*V. fluvialis* とは異なる独立した菌種として分類されるようになった。

#### 疫学

*Vibrio fluvialis* および*V. furnissii* は腸炎ビブリオなどと同様海水細菌の一種で、河口域、沿岸地域に広く分布している。河川水、海水および沿岸の泥土等の環境材料、また魚介類の汚染も高率で、これらが感染源になっていると考えられている(表1)。

*V. fluvialis* による下痢症はこれまで、中東、インド、バングラデシュ、アメリカ合衆国のフロリダ州、ルイジアナ州などのメキシコ湾沿岸地域での報告が多い。患者の約20%が5歳以下の小児であるが、全体的に患者の年齢は幅広く大きな偏りはない。これらの下痢患者は生ガキやエビなど海産物の喫食、もしくは菌に汚染された飲料水の摂取が疑われるものが多く、それらが感染源となっていると考えられている。また乳児や、糖尿病、アルコール依存症、潰瘍性大腸炎やエイズなどの基礎疾患を持つ患者の例も報告されている。しかし本菌による死亡例の報告は少なく、赤痢菌との混合感染による菌血症、心冠状動脈障害の合併、吐物の誤飲などによる。我が国では海外旅行者による輸入散発下痢症例が主で、そのほとんどが腸炎ビブリオとの混合感染であり、*V. fluvialis* の単独感染例は少ない。

*V. furnissii* に関する事例報告も少なく、*V. fluvialis* と同様に腸炎ビブリオなどとの混合感染例がほとんどで、本菌と下痢症との関連性は明らかではなかった。しかし、1997年Dalsgaardらがペルーの下痢患者およびその家族などから*V. furnissii* のみを分離したと報告しており、本菌も下痢症の原因菌と考えられるようになった。

表1. 各種材料からの *Vibrio fluvialis* の検出

検体	全検体数	陽性検体数(陽性率%)
海水	38	22 (57.9)
汚水	46	14 (30.4)
河川水	8	1 (12.5)
冷凍エビ類	24	17 (70.8)
刺身	28	15 (53.6)
貝類	13	4 (30.8)
下痢患者便	1,462	3 (0.2)
健常者便	1,709	0

小林、1983 感染症学誌より抜粋、改変

#### 病原体

*V. fluvialis* はコレラ菌、腸炎ビブリオと同じビブリオ属菌であり、グラム陰性の短桿菌で一端に一本の鞭毛を持ち、活発に運動する(図1)。オキシダーゼ陽性で、アミノ酸脱炭酸等生化学的



性状がエロモナス属と類似しているが、好塩性で6~7%NaCl濃度でも増殖できる。病原因子については、赤痢菌属のような細胞侵入性はなく、接着因子についてもほとんど不明であるが、易熱性毒素や溶血毒の存在が報告されており、下痢の発現に関係するものと考えられている。

*V. furnissii* の性状は*V. fluvialis* とほとんど同じであるが、ブドウ糖分解により前者がガスを産生するのに対し、後者はガスを産生しない点で区別される。



図1. *V. fluvialis* の電子顕微鏡写真( 40,000倍 )

**臨床症状**

*V. fluvialis* および*V. furnissii* による下痢症では、半日~数日間の潜伏期間の後、水様性下痢と嘔吐、腹痛等を主訴として発症するが、小児や高齢者では中等度の脱水をみることもあるので注意が必要である。下痢は通常数日から1週間ほど続くが、重症例はまれで予後は良好である。発熱や白血球増加をみることもあるが、必発ではない。ときに血便をみることもあり、患者便の約75%に赤血球および白血球が混入していたとする報告もある (Huq *et al.*, 1980 )

胃腸炎以外の感染例はきわめてまれで、外傷や医療用ヒルからの創傷感染、急性化膿性胆道炎などが報告されている。

**病原診断**

確定診断は患者便からの菌の検出による。

菌の分離方法は腸炎ビブリオと同様で、便を直接もしくは1%NaCl加アルカリペプトン水にて増菌した後、TCBS培地に塗布し、35~37 で一晚培養する。*V. fluvialis*、*V. furnissii* とともに、TCBS上でコレラ菌な

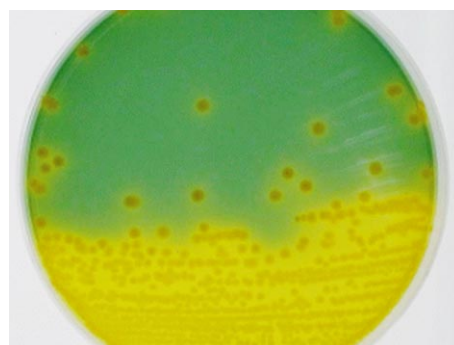


図2. TCBS培地上の*V. fluvialis*

表2. 他の病原ビブリオおよびエロモナスとの鑑別性状

菌種	性状	TCBS上 集落色	NaCl耐容性					VP	アミノ酸脱炭酸			ブドウ糖 からの ガス産生
			0%	3%	6%	8%	10%		Lys.	Arg.	Orn.	
<i>V. cholerae</i>		黄	+	+	d	-	-	d	+	-	+	-
<i>V. fluvialis</i>		黄	-	+	+	d	-	-	-	+	-	-
<i>V. furnissii</i>		黄	-	+	+	d	-	-	-	+	-	+
<i>V. alginolyticus</i>		黄	-	+	+	+	+	+	+	-	d	-
<i>V. metschnikovii</i>		黄	-	+	d	d	-	+	d	d	-	-
<i>V. cincinnatiensis</i>		黄	-	+	+	d	-	-	d	-	-	-
<i>V. parahaemolyticus</i>		緑	-	+	+	+	-	-	+	-	+	-
<i>Aeromonas hydrophila</i>		黄*	+	+	-	-	-	+	+	+	-	+

d: 11~89%が陽性 \* : ビブリオ属菌より発育やや不良

どと同様に直径約2mmの白糖分解性の黄色コロニーを形成する( 図2 )。これをさらにTSI、LIM等の確認培地に接種して同定を行う。そのキー性状は①好塩性試験、および、1%NaCl加培地を用いた②VP反応、③アミノ酸脱炭酸、④ブドウ糖からのガス産生、などである( 表2 )。

#### 治療・予防

治療は対症療法が基本となり、特に脱水症状が懸念される時には経口または静脈内輸液を行う。抗菌薬治療は年少者や高齢者、何らかの基礎疾患を有するハイリスク患者以外は原則として必要ではないが、必要な場合はテトラサイクリン、ドキシサイクリン、セフトキシム等が有効である。

予防は一般の細菌性食中毒と同様であり、特に魚介類の生食に注意すべきである。さらに冷凍輸入エビから高率に検出されたという報告もあり、これら汚染のおそれのある魚介類からの調理食品への二次汚染を防止する。

#### 食品衛生法での取り扱い

食中毒が疑われる場合は、24時間以内に最寄りの保健所に届け出る。

( 大阪府立公衆衛生研究所公衆衛生部 河原隆二 小林一寛 )



## 読者のコーナー

Q: クラミジア・トラコマチス抗体について、治療後のIgG, IgA, IgM抗体の時間の経過に伴う変化について教えてください。2、3年前に感染の既往があると思われる症例について、今回検査したところ、いずれの抗体も検出されませんでした。一般には陰性化しにくいといわれているIgGですが、クラミジアIgG抗体の場合にはどのような経過で推移するのでしょうか?( 石川県石川中央保健福祉センター )

### クラミジア・トラコマチス抗体について

感染後のクラミジア・トラコマチス抗体の推移は、以下のような因子によってかなり異なります。

1. 性別
2. 暴露量
3. 治療
4. 個体差
5. 測定法

性差は、感染部位の面積による暴露量の違いということが大きいと思われます。解剖学的に女性の方が感染による暴露量は多いと考えられます。

女性で子宮頸管炎を起こした場合は、初感染時のみIgMが2～3カ月検出されますが、あとは通常IgG, IgA抗体が長期にわたり高値を示すことが多く、治療後も非常にゆっくりとしか抗体価は下がっていきません。特にIgG抗体は長年にわたって低値から中等度維持され、感染既往としての指標ともなります。再感染や繰り返し感染があると再び高値になりさらに長期に抗体を維持することになります。とくに子宮付属器炎など長期に相当量の暴露量があったと思われる例や、不顕性感染例では、IgG抗体の維持は生涯にわたることが多いようです。ちなみに、わが国の70歳以上の方々の多くがかつてトラコーマに罹患していたことから、高年齢者のクラミジア・トラコマチスIgG抗体保有率はかなり高値です。

一方、男性の場合は主に尿道炎ですので、感染面積が小さいため暴露量も少なく、感染後抗体が上昇してもあまり高値にならず、治療後比較的短期間で陰性化することがしばしばみられます。場合によっては抗体上昇がほとんど見られない男性尿道炎症例もあります。

次に治療ですが、早期にテトラサイクリン系薬、マクロライド系薬、ニューキノロン系薬等の抗クラミジア薬が十分な投与量と期間(例えば常用量で1週間以上)使用され、除菌できた場合は抗体価もあまり上昇しないことがあります。また陰性化もしやすいようです。

お問い合わせの症例では詳細はわかりませんが、おそらく感染後治療されたものと思われ、2、3年後での陰性化は十分ありえます。

他に個体差や抗体測定法の違いも関係しますが、主な要因は先に述べたものと思われます。

( 国立感染症研究所ウイルス一部クラミジアリケッチア室 岸本壽男 )

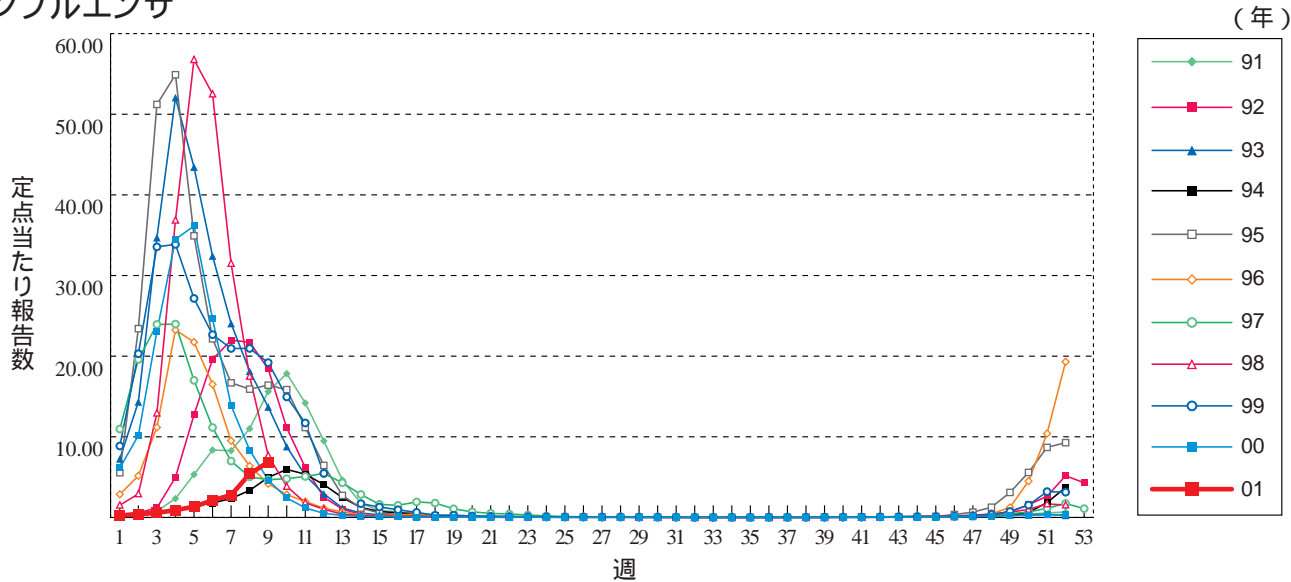
\*\*\*\*\*

「読者のコーナー」では読者のみなさまからのご意見・ご質問をお待ちしております。  
ご意見・ご質問は、題名( タイトル )の一番はじめにidwr-Q:をつけてこちらまでEメールでどうぞ。

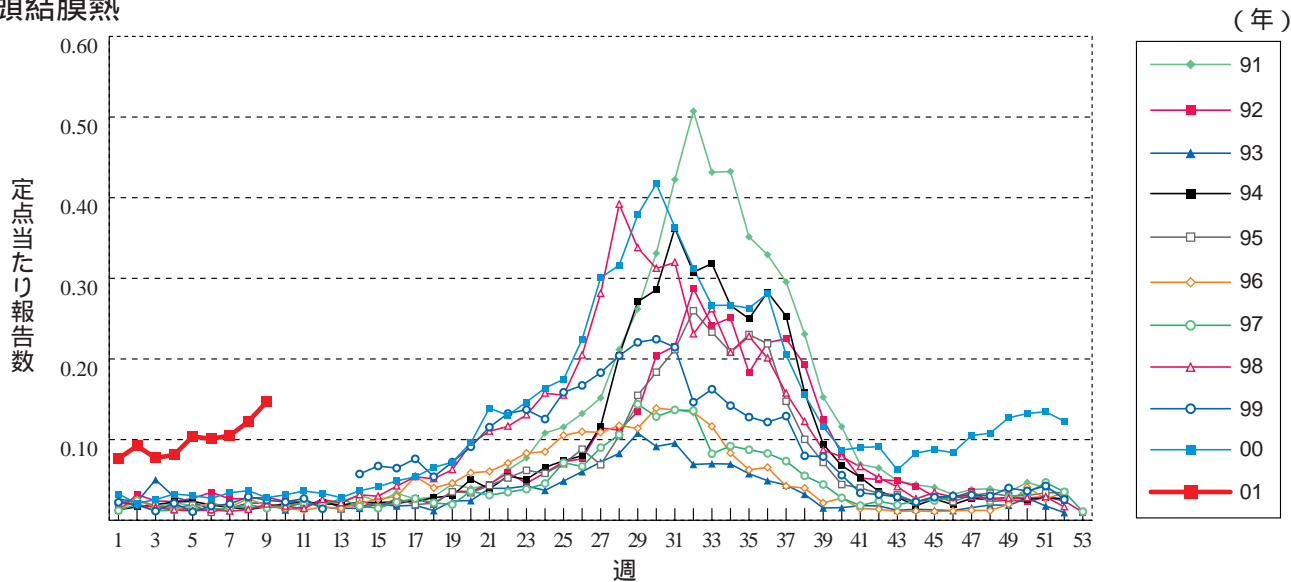
[idsc-query@nih.go.jp](mailto:idsc-query@nih.go.jp)

**グラフ総覧( 9週 )**

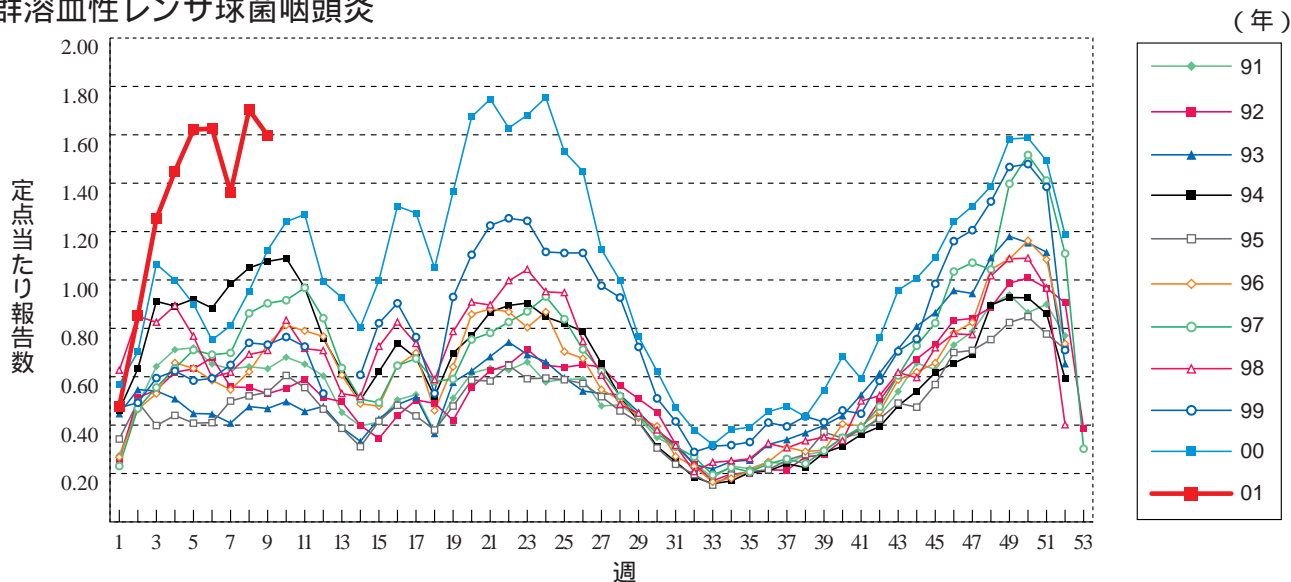
**インフルエンザ**



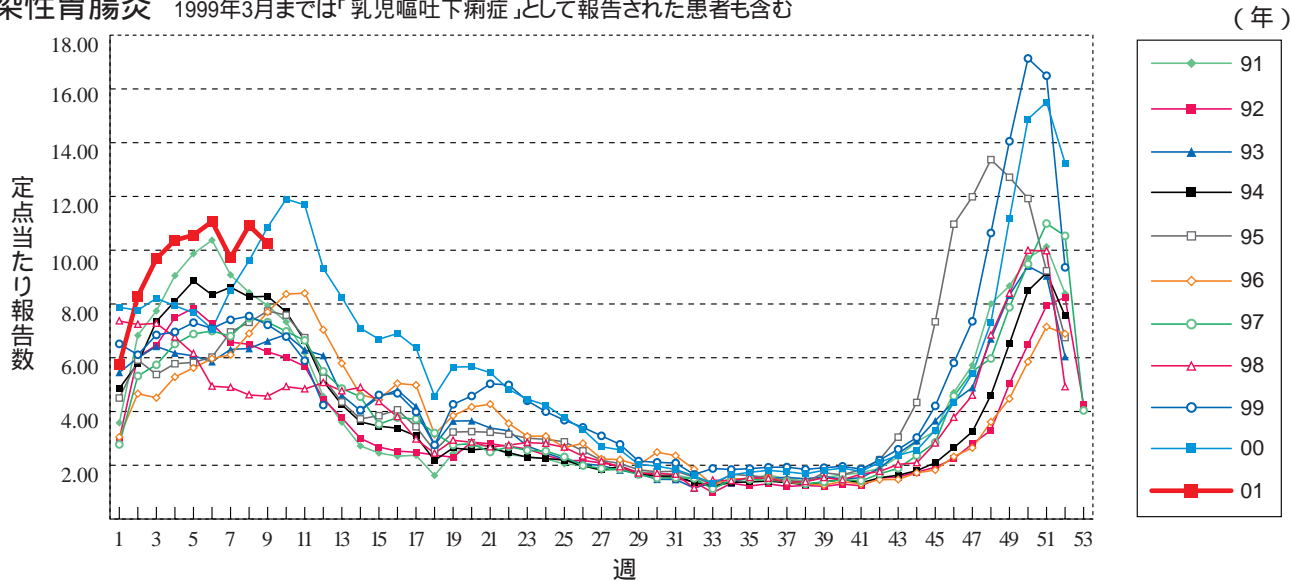
**咽頭結膜熱**



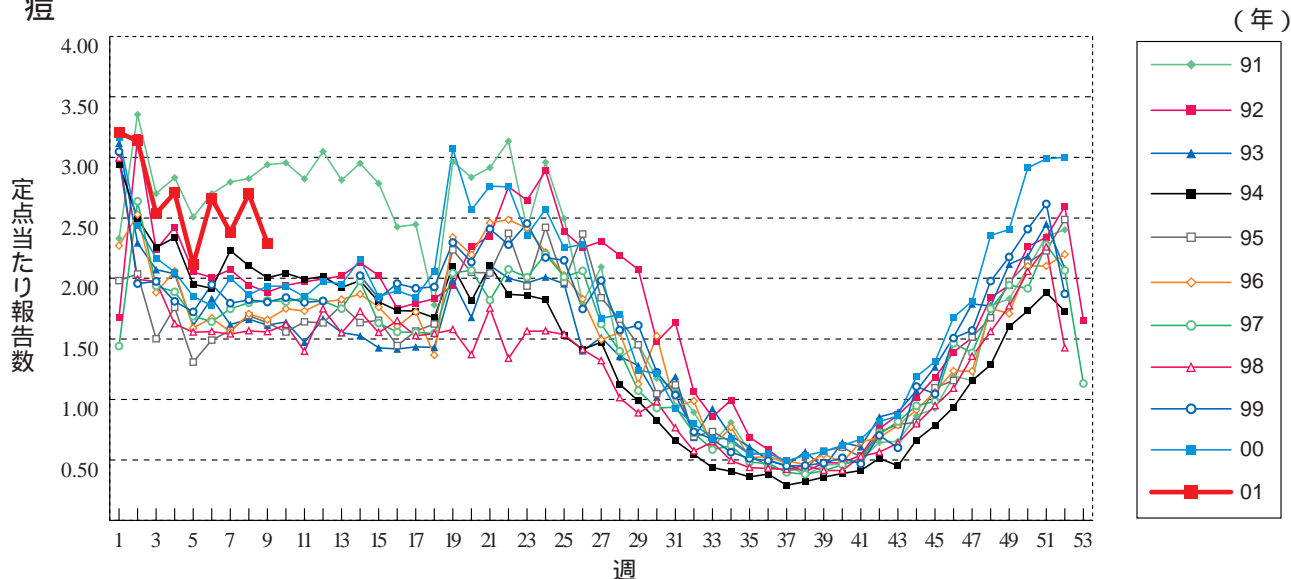
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



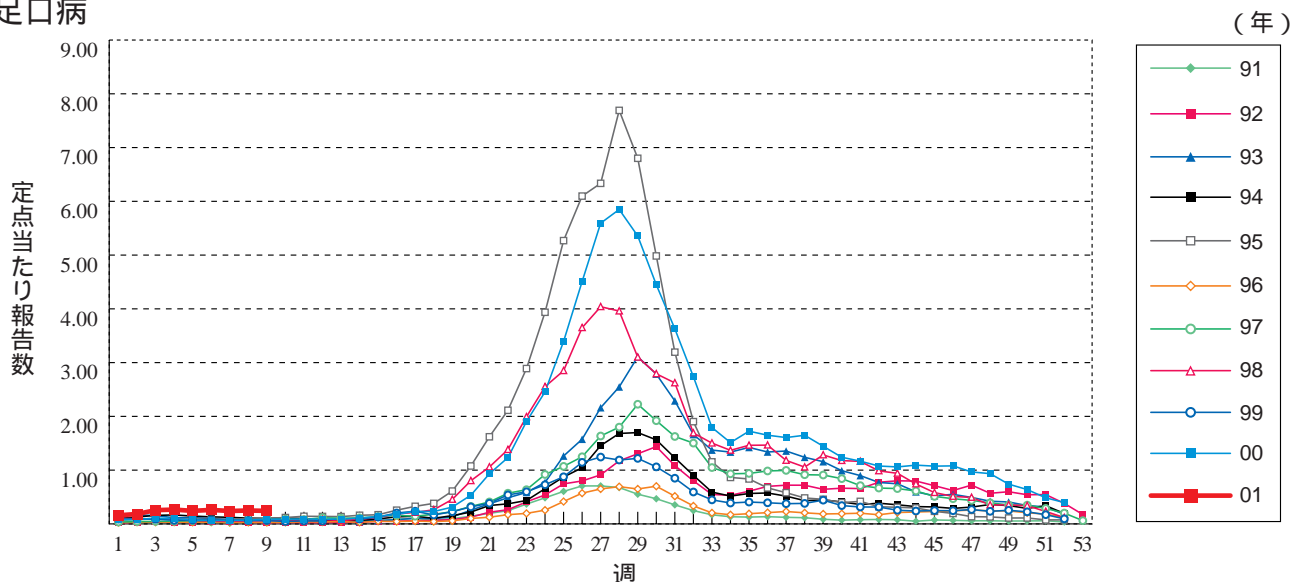
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



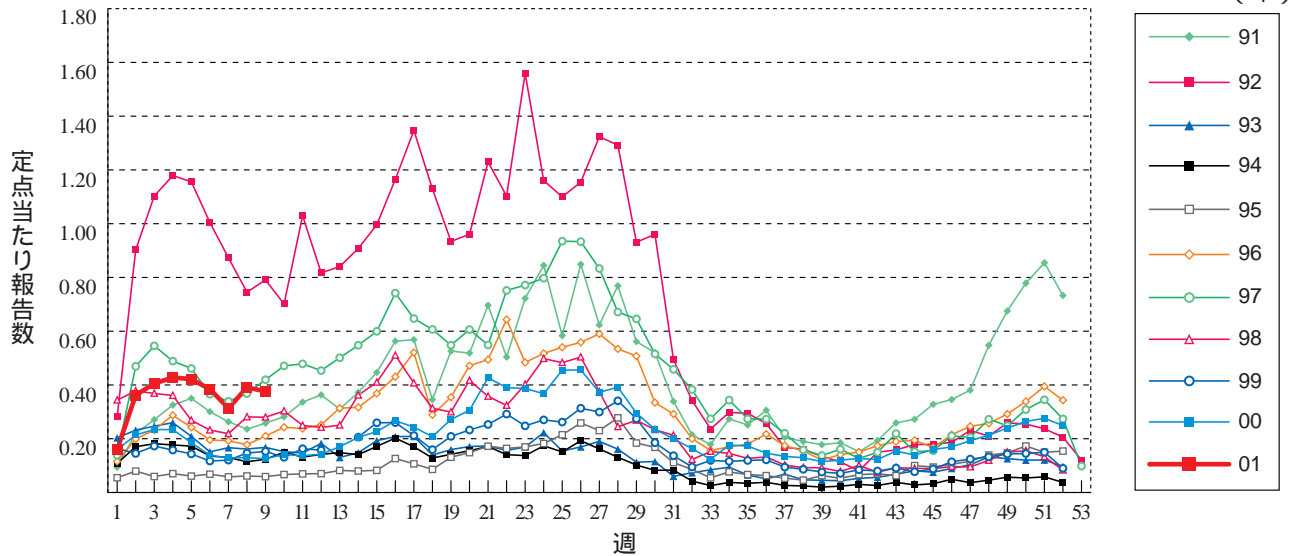
**水痘**



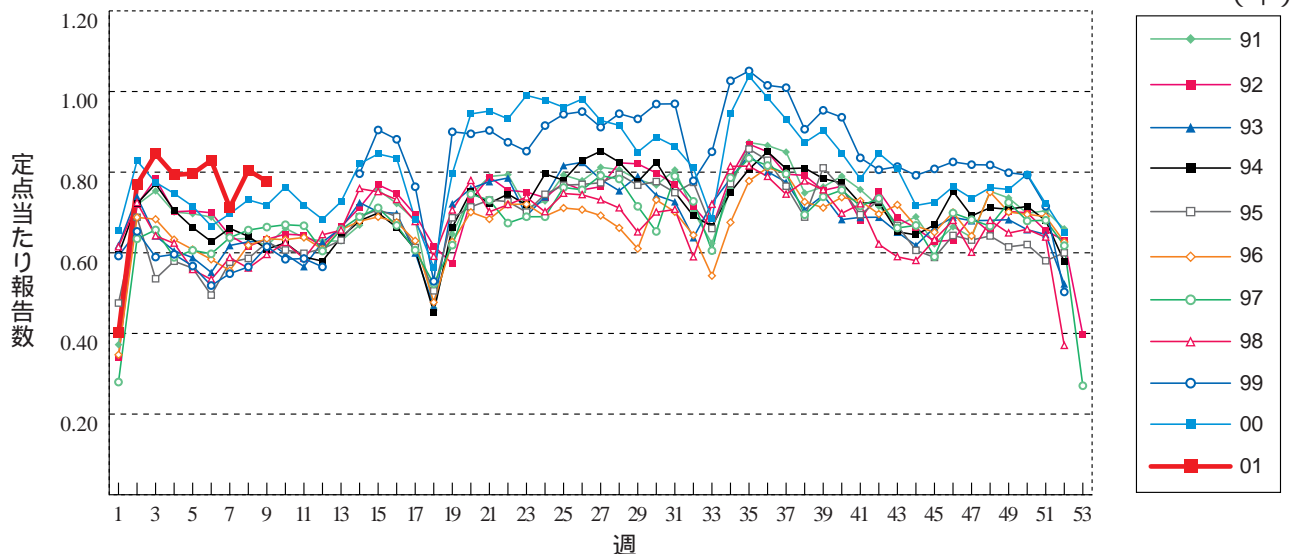
**手足口病**



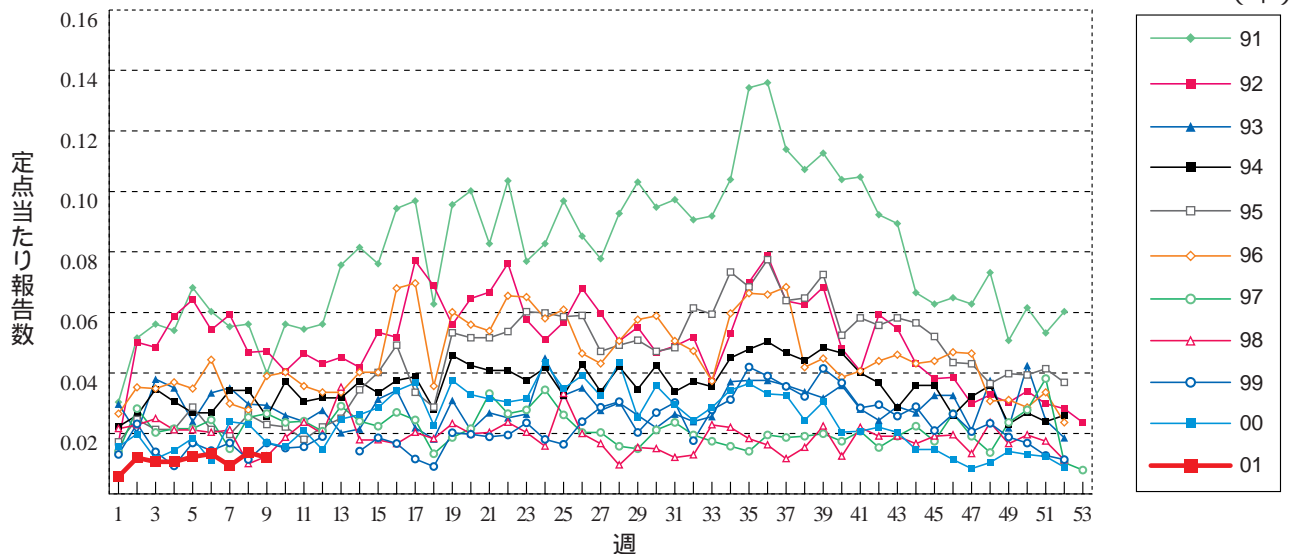
伝染性紅斑



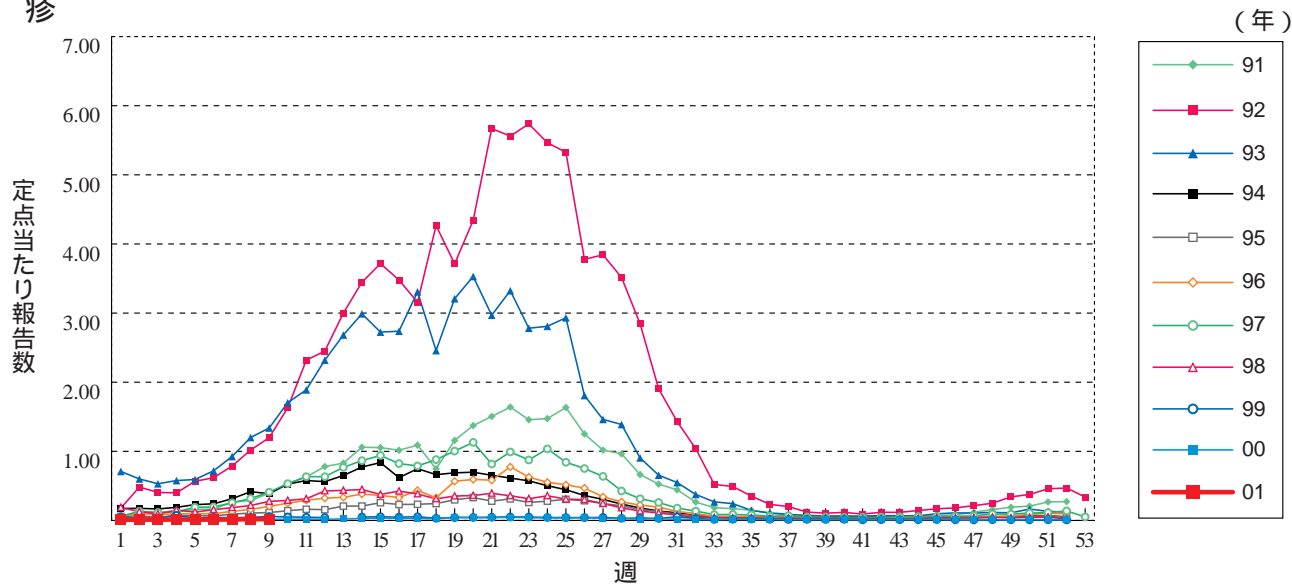
突発性発疹



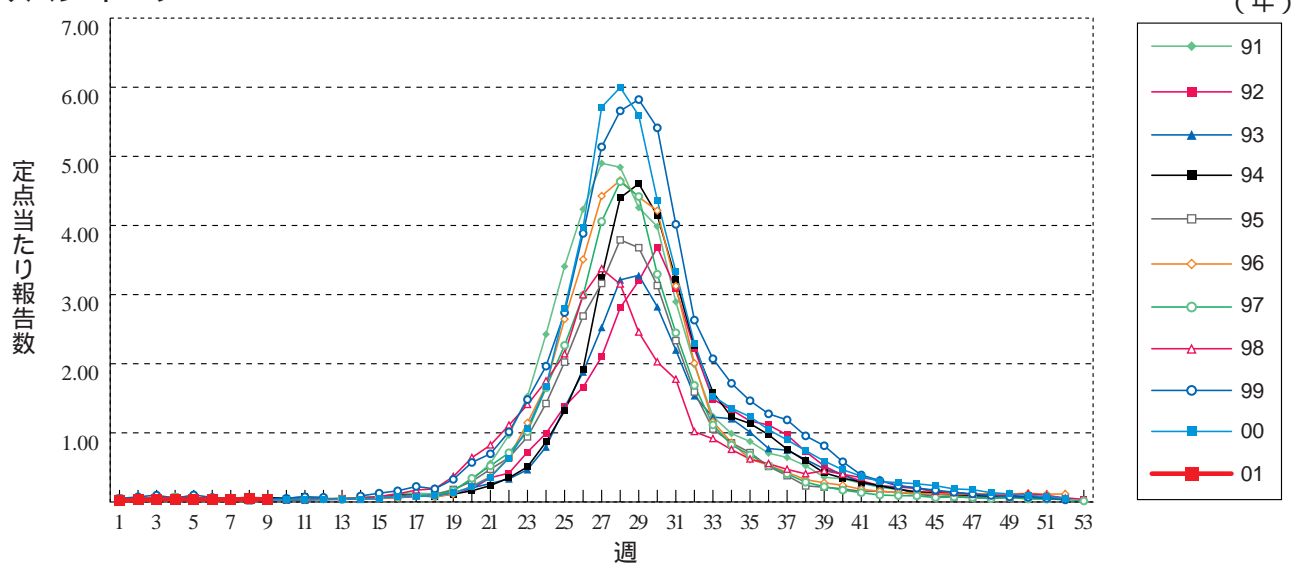
百日咳



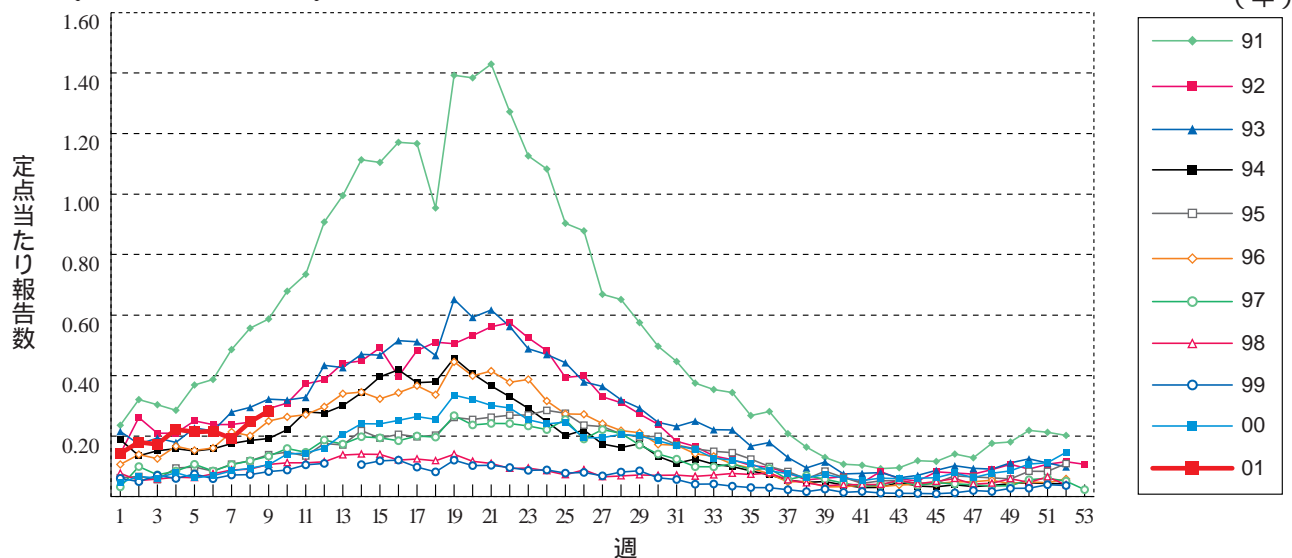
風 疹



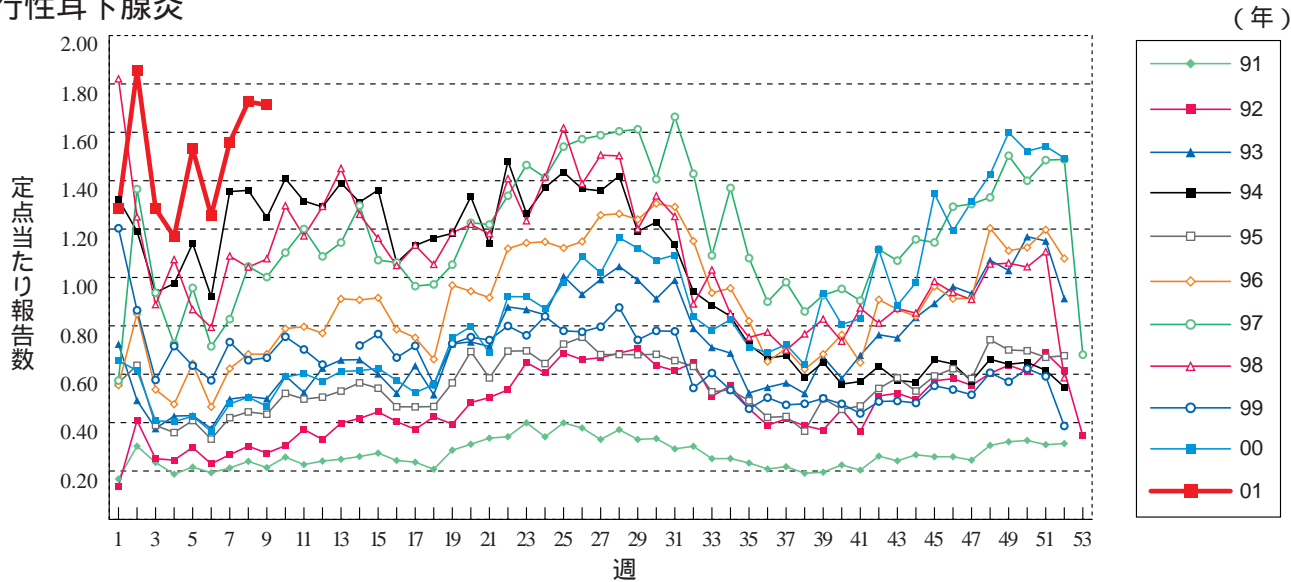
ヘルパンギーナ



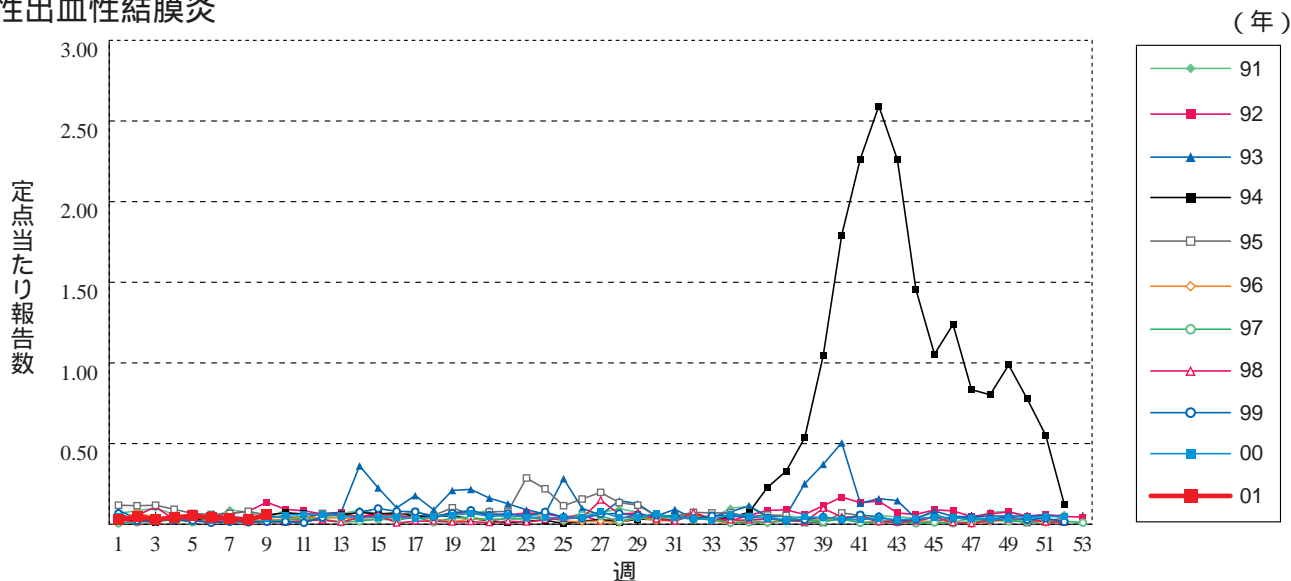
麻 疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



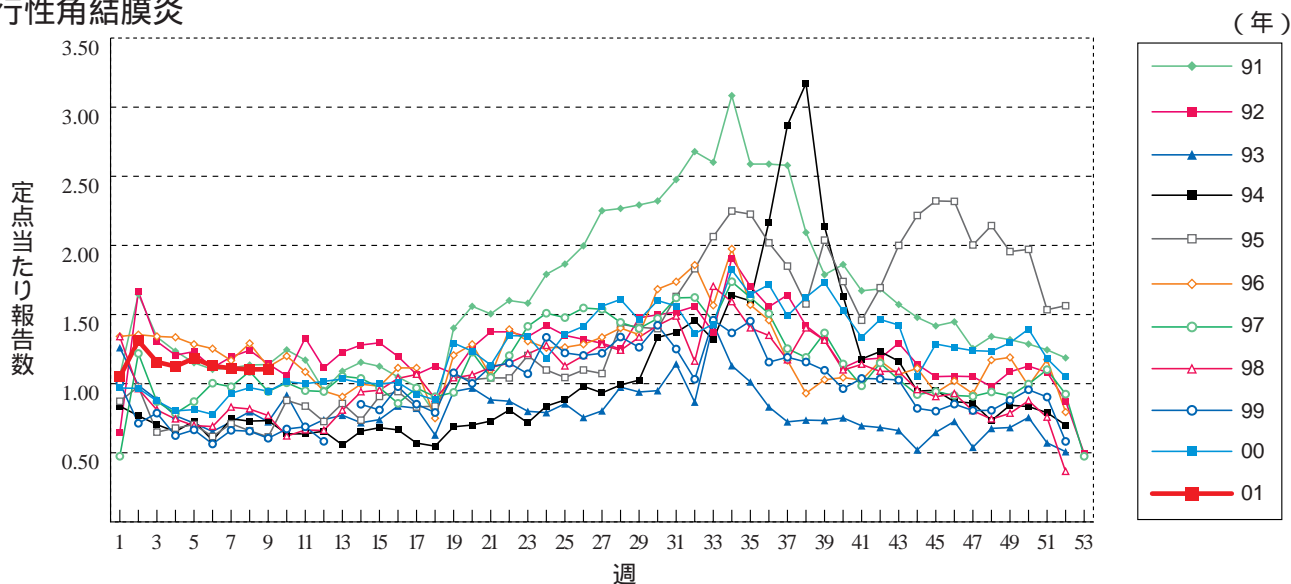
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎



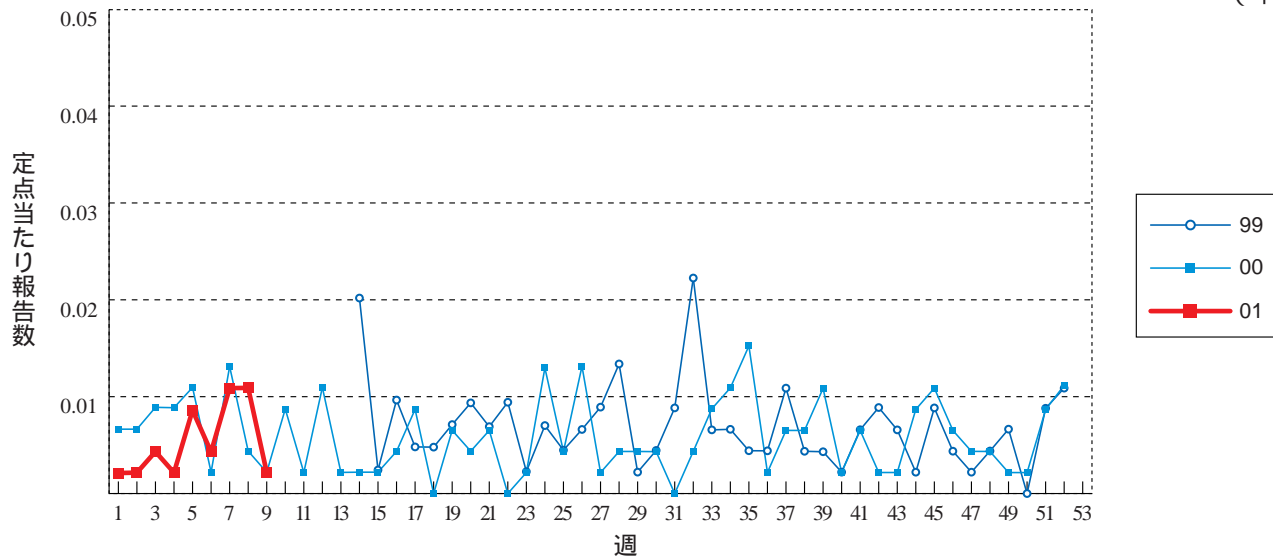
流行性角結膜炎





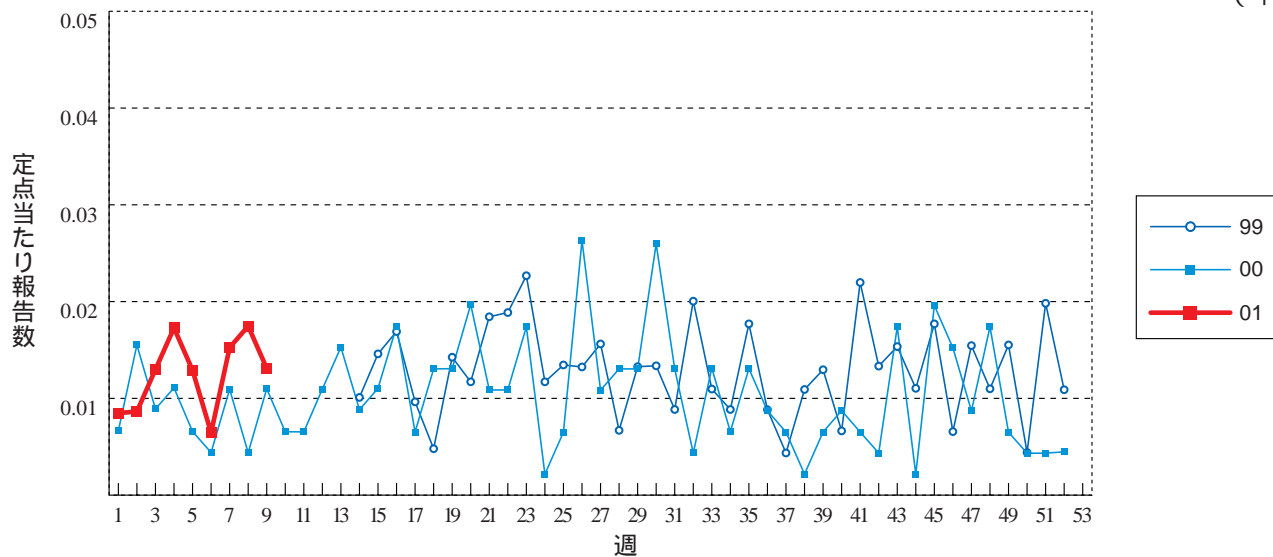
急性脳炎（日本脳炎を除く）

(年)



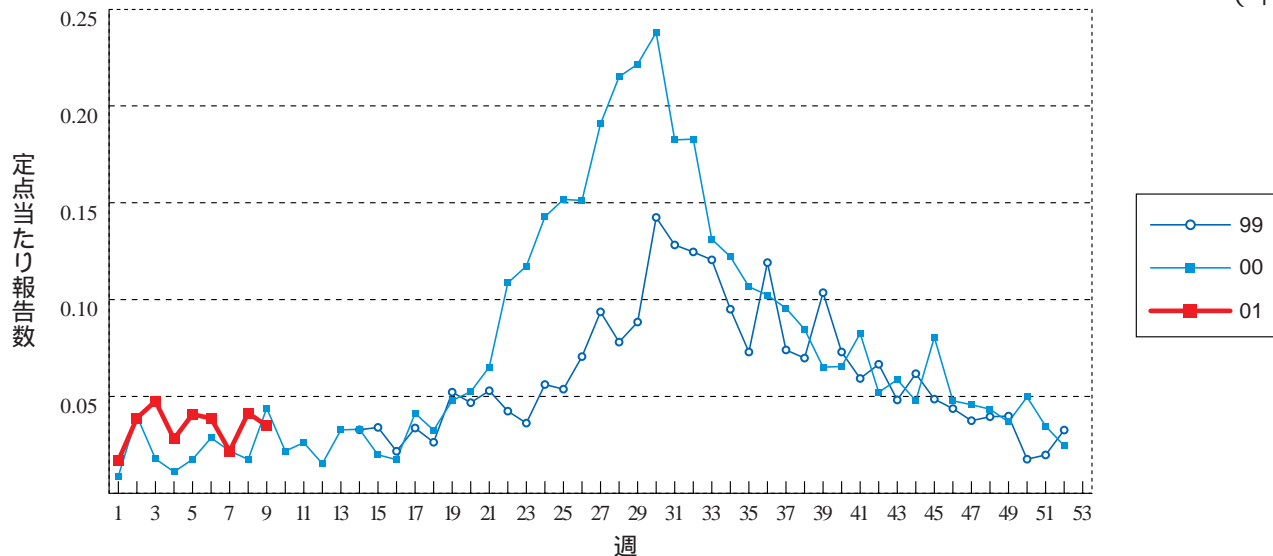
細菌性髄膜炎

(年)



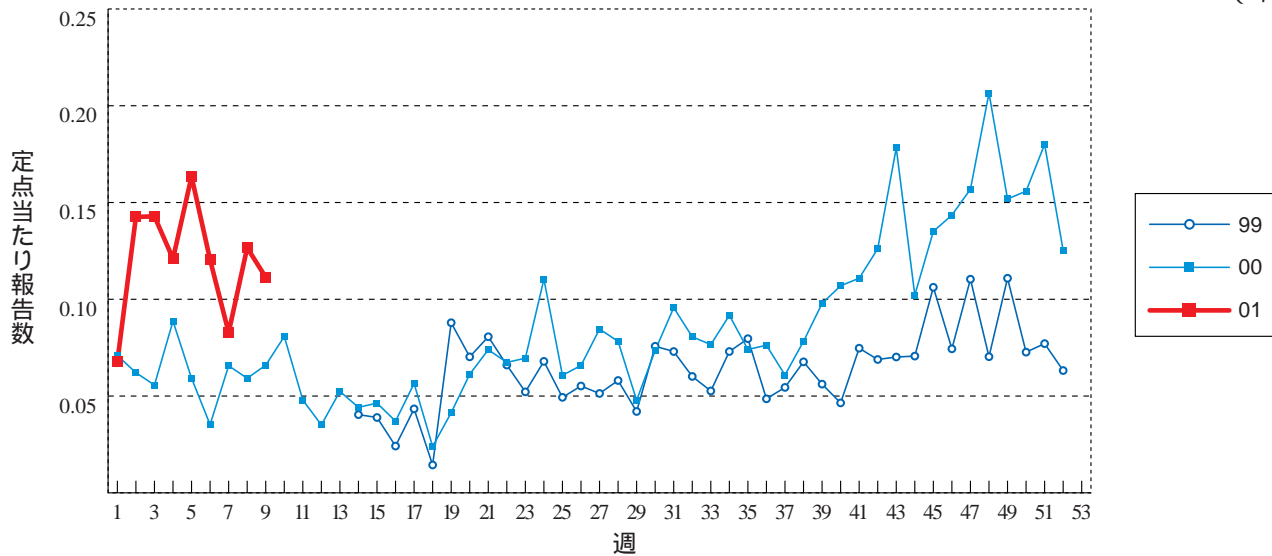
無菌性髄膜炎

(年)



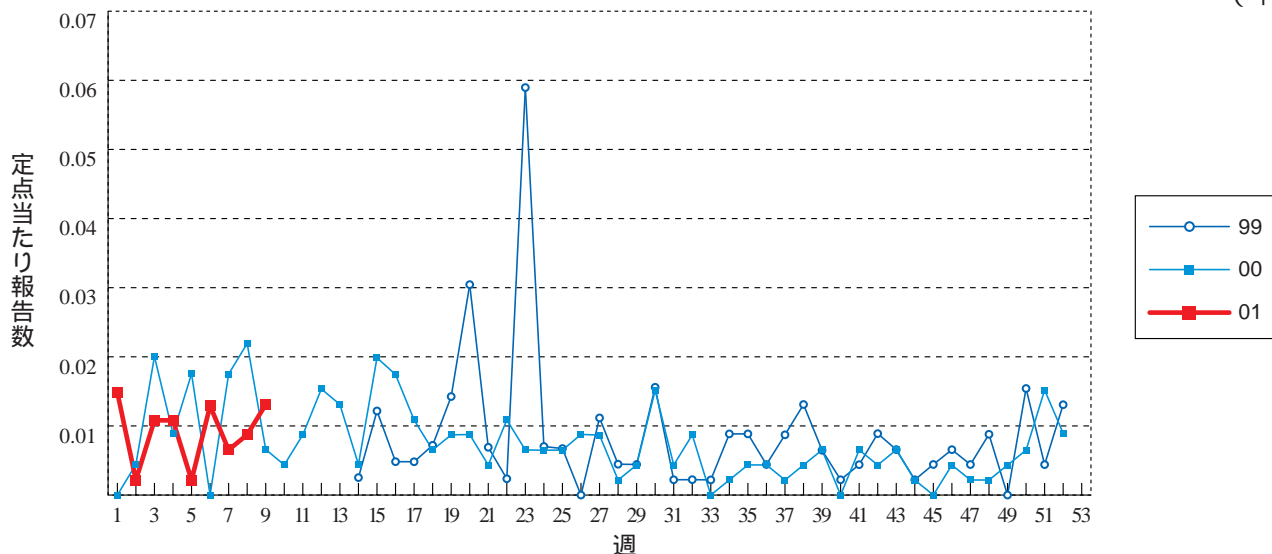
マイコプラズマ肺炎

(年)



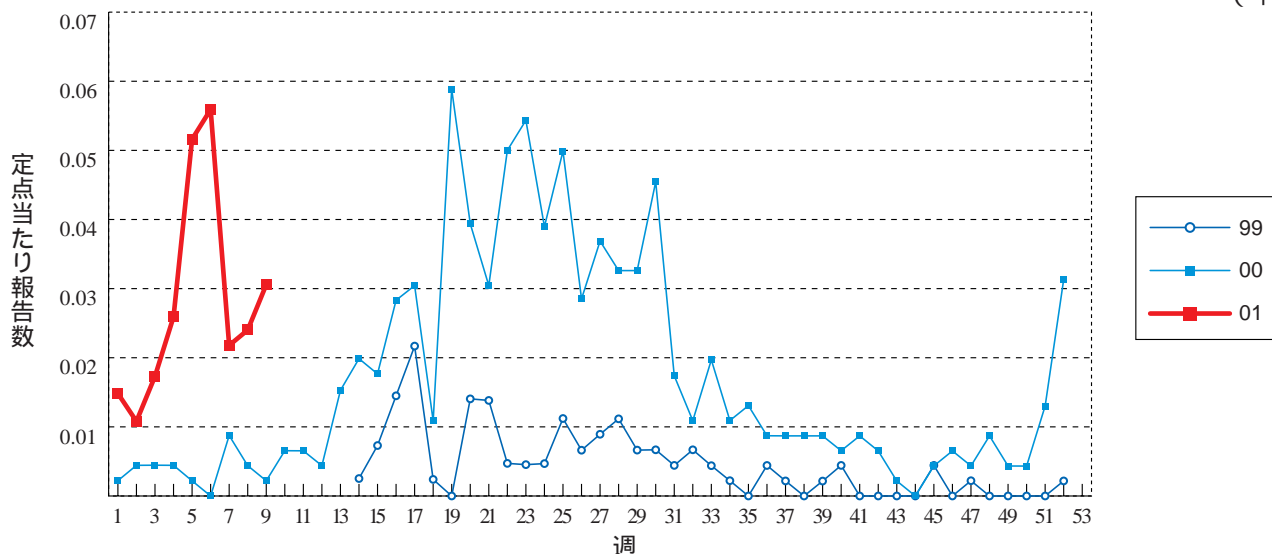
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



成人麻疹

(年)





## 9週のデータ

注)表中の報告数は3月9日集計分であり、その後の報告数は次週以降の累計に反映されます。

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成13年9週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		パラチフス		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	15	99	1	6	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	18	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	4	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	9	1	4	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	6	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成13年9週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	16	112	6	59	-	-	-	-	-	5	-	-	5	89
北海道	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
青森県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
秋田県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
埼玉県	-	-	-	-	-	3	2	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
千葉県	-	-	-	-	-	4	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	2	11	2	15	-	-	-	-	-	4	-	-	1	10
神奈川県	-	-	-	-	-	7	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
新潟県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
静岡県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	11	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5
大阪府	-	-	-	-	-	10	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
兵庫県	-	-	-	-	4	8	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
奈良県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
広島県	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	1	10	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成13年9週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	3	-	-	-	1	4	16	-	9	13	118	-	1	4	22	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	8	-	-	-	-	1	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	7	51	-	-	3	13	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	13	-	-	-	2	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	2	-	-	-	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	6	-	-	1	3	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成13年9週

	髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風疹 症候群		炭 疽		ツツガムシ病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		乳児 ボツリヌス症		梅 毒	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	2	-	-	-	-	41	1	5	-	-	-	-	-	-	-	7	88
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
東京都	-	1	-	-	-	-	2	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	16
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	18
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
佐賀県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
沖縄県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成13年9週

	破傷風		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発疹チフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	1	5	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	3	12	-	-	-	14
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	2
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
大阪府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成13年9週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百 日 咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	31796	6.87	441	0.15	4791	1.60	30742	10.25	6876	2.29	725	0.24	1129	0.38	2330	0.78	36	0.01
北海道	1168	5.08	8	0.06	275	1.90	672	4.63	257	1.77	4	0.03	18	0.12	99	0.68	-	-
青森県	202	3.16	1	0.02	60	1.46	192	4.68	52	1.27	15	0.37	8	0.20	20	0.49	1	0.02
岩手県	392	6.32	-	-	76	2.00	380	10.00	67	1.76	2	0.05	47	1.24	23	0.61	-	-
宮城県	946	9.75	3	0.05	96	1.63	1059	17.95	116	1.97	12	0.20	48	0.81	82	1.39	2	0.03
秋田県	133	2.42	4	0.11	62	1.77	454	12.97	70	2.00	4	0.11	12	0.34	20	0.57	-	-
山形県	300	6.25	1	0.03	104	3.47	544	18.13	55	1.83	3	0.10	43	1.43	28	0.93	-	-
福島県	500	6.25	1	0.02	37	0.77	444	9.25	100	2.08	10	0.21	24	0.50	37	0.77	2	0.04
茨城県	381	3.23	15	0.21	142	1.95	548	7.51	178	2.44	10	0.14	12	0.16	34	0.47	-	-
栃木県	273	3.90	2	0.04	184	4.00	484	10.52	118	2.57	1	0.02	11	0.24	42	0.91	-	-
群馬県	480	4.80	7	0.11	142	2.29	604	9.74	160	2.58	2	0.03	22	0.35	44	0.71	-	-
埼玉県	2259	8.86	24	0.15	315	1.99	2157	13.65	336	2.13	13	0.08	108	0.68	160	1.01	1	0.01
千葉県	1428	6.97	54	0.41	270	2.06	1651	12.60	300	2.29	9	0.07	92	0.70	92	0.70	1	0.01
東京都	789	4.43	4	0.03	86	0.61	1181	8.32	151	1.06	9	0.06	55	0.39	73	0.51	-	-
神奈川県	1833	5.49	22	0.11	233	1.14	1961	9.57	442	2.16	5	0.02	106	0.52	177	0.86	2	0.01
新潟県	837	8.45	17	0.28	295	4.92	573	9.55	147	2.45	1	0.02	14	0.23	50	0.83	-	-
富山県	231	4.81	3	0.10	85	2.93	260	8.97	68	2.34	4	0.14	4	0.14	22	0.76	1	0.03
石川県	216	4.50	8	0.28	58	2.00	489	16.86	83	2.86	5	0.17	25	0.86	17	0.59	-	-
福井県	149	4.66	6	0.27	40	1.82	279	12.68	56	2.55	11	0.50	17	0.77	14	0.64	-	-
山梨県	224	5.46	6	0.24	38	1.52	183	7.32	39	1.56	10	0.40	6	0.24	9	0.36	-	-
長野県	423	4.92	5	0.09	110	2.04	676	12.52	162	3.00	5	0.09	10	0.19	56	1.04	2	0.04
岐阜県	361	4.88	2	0.04	85	1.81	301	6.40	112	2.38	13	0.28	13	0.28	27	0.57	3	0.06
静岡県	1153	8.42	17	0.20	121	1.41	870	10.12	337	3.92	13	0.15	28	0.33	78	0.91	-	-
愛知県	1042	5.43	16	0.09	260	1.43	1603	8.81	438	2.41	24	0.13	67	0.37	130	0.71	1	0.01
三重県	700	9.59	20	0.44	46	1.02	638	14.18	95	2.11	14	0.31	15	0.33	53	1.18	1	0.02
滋賀県	399	8.14	1	0.03	45	1.41	182	5.69	69	2.16	7	0.22	7	0.22	18	0.56	-	-
京都府	553	4.39	5	0.07	98	1.29	617	8.12	122	1.61	4	0.05	20	0.26	42	0.55	-	-
大阪府	3494	11.65	15	0.08	166	0.86	1261	6.53	273	1.41	11	0.06	24	0.12	138	0.72	7	0.04
兵庫県	1744	8.81	33	0.26	167	1.30	1270	9.92	258	2.02	37	0.29	31	0.24	92	0.72	4	0.03
奈良県	945	17.18	1	0.03	25	0.71	330	9.43	76	2.17	1	0.03	4	0.11	20	0.57	-	-
和歌山県	590	12.04	1	0.03	21	0.68	247	7.97	85	2.74	2	0.06	2	0.06	32	1.03	1	0.03
鳥取県	125	4.31	2	0.11	93	4.89	380	20.00	59	3.11	1	0.05	1	0.05	17	0.89	-	-
島根県	186	4.89	1	0.04	17	0.74	206	8.96	36	1.57	-	-	4	0.17	16	0.70	-	-
岡山県	453	5.39	15	0.28	52	0.96	574	10.63	89	1.65	11	0.20	4	0.07	28	0.52	1	0.02
広島県	216	2.63	10	0.20	127	2.49	1005	19.71	136	2.67	10	0.20	21	0.41	61	1.20	-	-
山口県	405	5.79	37	0.76	90	1.84	733	14.96	182	3.71	48	0.98	10	0.20	49	1.00	-	-
徳島県	678	17.84	1	0.04	46	2.00	198	8.61	39	1.70	4	0.17	3	0.13	18	0.78	-	-
香川県	523	10.25	5	0.16	40	1.25	463	14.47	55	1.72	2	0.06	7	0.22	12	0.38	-	-
愛媛県	743	11.61	5	0.13	68	1.74	512	13.13	103	2.64	2	0.05	9	0.23	29	0.74	-	-
高知県	1183	24.14	-	-	34	1.10	234	7.55	51	1.65	1	0.03	6	0.19	16	0.52	2	0.06
福岡県	918	5.63	19	0.18	156	1.49	1387	13.21	259	2.47	84	0.80	83	0.79	103	0.98	1	0.01
佐賀県	186	4.77	3	0.13	29	1.26	276	12.00	86	3.74	19	0.83	15	0.65	30	1.30	-	-
長崎県	279	4.23	-	-	25	0.52	249	5.19	106	2.21	84	1.75	12	0.25	21	0.44	-	-
熊本県	114	1.46	19	0.39	45	0.92	691	14.10	140	2.86	58	1.18	21	0.43	57	1.16	1	0.02
大分県	222	3.83	6	0.17	76	2.17	490	14.00	96	2.74	4	0.11	4	0.11	42	1.20	-	-
宮崎県	374	6.23	6	0.16	93	2.51	729	19.70	252	6.81	80	2.16	29	0.78	45	1.22	2	0.05
鹿児島県	962	9.82	10	0.17	45	0.75	465	7.75	144	2.40	6	0.10	6	0.10	48	0.80	-	-
沖縄県	84	1.45	-	-	13	0.38	40	1.18	221	6.50	50	1.47	1	0.03	9	0.26	-	-



第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成13年9週

	風 疹		ヘルパンギーナ		麻 疹 (成人麻疹を除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		急性脳炎 (日本脳炎を除く)		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	55	0.02	106	0.04	848	0.28	5138	1.71	38	0.06	699	1.10	1	0.00	6	0.01	16	0.03
北海道	2	0.01	-	-	46	0.32	245	1.69	1	0.03	28	0.97	-	-	-	-	-	-
青森県	1	0.02	-	-	1	0.02	43	1.05	-	-	6	0.40	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	1	0.03	7	0.18	-	-	8	0.67	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	6	0.10	13	0.22	14	0.24	-	-	10	0.91	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	2	0.06	7	0.20	35	1.00	-	-	10	1.43	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	1	0.03	1	0.03	30	1.00	-	-	5	0.63	-	-	-	-	1	0.11
福島県	-	-	-	-	28	0.58	34	0.71	1	0.08	7	0.58	-	-	-	-	-	-
茨城県	4	0.05	2	0.03	9	0.12	112	1.53	-	-	46	2.88	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	28	0.61	-	-	11	0.92	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	2	0.03	5	0.08	68	1.10	4	0.29	41	2.93	-	-	-	-	-	-
埼玉県	3	0.02	12	0.08	25	0.16	418	2.65	-	-	39	1.08	-	-	1	0.11	-	-
千葉県	2	0.02	1	0.01	18	0.14	293	2.24	2	0.06	33	0.94	-	-	-	-	-	-
東京都	6	0.04	8	0.06	20	0.14	142	1.00	1	0.07	12	0.86	-	-	-	-	-	-
神奈川県	1	0.00	7	0.03	21	0.10	420	2.05	2	0.05	44	1.05	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	1	0.02	1	0.02	225	3.75	-	-	4	0.44	-	-	-	-	5	0.38
富山県	-	-	-	-	-	-	40	1.38	-	-	2	0.29	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	37	1.28	1	0.14	6	0.86	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	1	0.05	1	0.05	223	10.14	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.20
山梨県	-	-	-	-	-	-	15	0.60	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	4	0.07	62	1.15	1	0.10	20	2.00	-	-	-	-	1	0.09
岐阜県	-	-	-	-	3	0.06	61	1.30	-	-	7	0.64	-	-	-	-	-	-
静岡県	3	0.03	1	0.01	14	0.16	195	2.27	-	-	20	1.00	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	6	0.03	23	0.13	302	1.66	-	-	46	1.31	-	-	2	0.15	-	-
三重県	2	0.04	1	0.02	3	0.07	118	2.62	-	-	1	0.08	-	-	-	-	2	0.22
滋賀県	1	0.03	1	0.03	3	0.09	37	1.16	-	-	4	0.57	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	2	0.03	7	0.09	154	2.03	-	-	13	0.72	-	-	-	-	-	-
大阪府	9	0.05	16	0.08	68	0.35	325	1.68	1	0.02	24	0.46	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	6	0.05	7	0.05	167	1.30	3	0.09	37	1.06	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	25	0.71	36	1.03	-	-	27	3.00	-	-	-	-	-	-
和歌山県	1	0.03	-	-	7	0.23	19	0.61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	1	0.05	7	0.37	25	1.32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	20	0.87	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
岡山県	1	0.02	-	-	3	0.06	25	0.46	-	-	12	1.00	-	-	-	-	-	-
広島県	4	0.08	5	0.10	21	0.41	92	1.80	-	-	22	1.83	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	1	0.02	6	0.12	99	2.02	6	0.67	6	0.67	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	1	0.04	-	-	12	0.52	-	-	4	1.00	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	7	0.22	76	2.38	-	-	6	2.00	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	2	0.05	54	1.38	-	-	18	2.57	-	-	-	-	-	-
高知県	5	0.16	2	0.06	99	3.19	7	0.23	1	0.33	3	1.00	1	0.13	-	-	-	-
福岡県	1	0.01	6	0.06	95	0.90	342	3.26	-	-	22	0.92	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	1	0.04	3	0.13	59	2.57	-	-	6	1.50	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	1	0.02	11	0.23	56	1.17	11	1.10	19	1.90	-	-	-	-	-	-
熊本県	3	0.06	6	0.12	52	1.06	197	4.02	-	-	20	2.22	-	-	2	0.13	6	0.40
大分県	-	-	1	0.03	127	3.63	51	1.46	-	-	3	0.60	-	-	-	-	-	-
宮崎県	3	0.08	2	0.05	15	0.41	57	1.54	2	0.50	17	4.25	-	-	1	0.14	-	-
鹿児島県	-	-	1	0.02	22	0.37	37	0.62	-	-	11	1.83	-	-	-	-	-	-
沖縄県	3	0.09	2	0.06	17	0.50	24	0.71	1	0.10	13	1.30	-	-	-	-	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成13年9週

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻疹	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	51	0.11	6	0.01	14	0.03
北海道	2	0.09	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-
岩手県	4	0.20	-	-	-	-
宮城県	10	0.83	-	-	-	-
秋田県	4	0.50	-	-	-	-
山形県	1	0.11	-	-	-	-
福島県	1	0.14	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-
神奈川県	1	0.09	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	2	0.40	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	3	0.27	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-
愛知県	2	0.15	-	-	1	0.08
三重県	-	-	-	-	-	-
滋賀県	2	0.29	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-
兵庫県	1	0.07	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-
和歌山県	2	0.18	-	-	-	-
鳥取県	3	0.60	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	4	0.80	-	-	1	0.20
広島県	4	0.29	-	-	-	-
山口県	1	0.11	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	1	0.20	-	-
愛媛県	1	0.17	1	0.17	-	-
高知県	-	-	-	-	8	1.00
福岡県	1	0.07	-	-	2	0.13
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	2	0.13
大分県	2	0.20	-	-	-	-
宮崎県	1	0.14	-	-	-	-
鹿児島県	1	0.08	-	-	-	-
沖縄県	1	0.14	1	0.14	-	-

感染症週報 第3巻、第9号 平成13年3月16日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
 <国立感染症研究所 感染症情報センター>  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 <厚生労働省>  
<http://www.forth.go.jp/>  
 <旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。